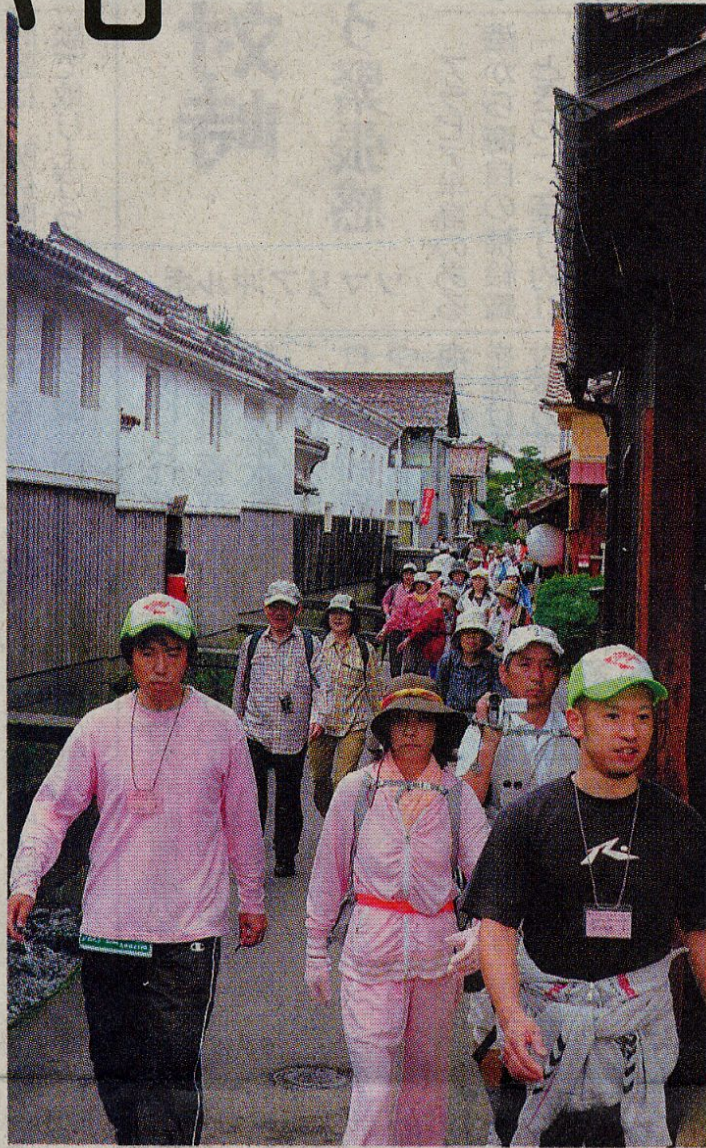


2009. 6. 8

# レトロ 味わい のんびり



風情ある景色を楽しみながら歩くウォーカー＝7日、鳥取県倉吉市の白壁土蔵群

「第9回日本海未来ウォーク」(NPO法人未来、新日本海新聞社など主催)の最終日は7日、鳥取県倉吉市や同県北歴史を感じる町並みや旧町並みを歩く5、10キロコースで、琴浦町をルートとする街道、のどかな田園地帯を元氣よく歩いた。(24面に関連記事)

コースには、親子や友人連れらが多く参加。沿道のレトロな雰囲気を楽しみながらのんびりと歩いた。今回で全国の大会を制覇したという東京都小平市の安倍寛さん(75)は「ウォーキングは友達が出来ると、風景も楽しめる。ここの土蔵群は情緒がありますね」と笑顔で話していた。

同ウォークは、鳥取県中部地区の1市3町を舞台に、5キロから最長40キロまで計8コースが設けられ、2日間で延べ2800人のウォーカーが参加した。